

質問事項	回答
Q1: インキグリーンマーク制度とはなんですか？	A1: 印刷インキに関する新しい環境マーク制度として制定しました。インキ中のバイオマス割合を主たる環境配慮の指標とした制度です。UVインキは環境影響におけるその特性から用紙リサイクル性と省エネルギー性を指標としました。
Q2: 環境マークはたくさんありますが、なぜ新たにインキグリーンマークを設定するのですか？	A2: 印刷インキに関する代表的な環境マークには植物油インキマーク(当工業会)、エコマーク(日本環境協会)があります。オフセットインキでは既に大部分のインキがこの2つのマーク基準に準拠しています。今後更なる環境配慮製品の開発を促すためにも、新たな指標を有する制度が必要と判断しました。
Q3: インキグリーンマークを取得することのメリットは何ですか？	A3: インキグリーンマークは、インキ組成の環境配慮度合いによって3ランクに振り分けできるように、認定基準を設定しております。ランクの高いインキグリーンマークを取得することで、より環境に配慮したインキを提供していることを社会にアピール出来ると考えます。
Q4: インキグリーンマークの付いている製品は環境にやさしいのですか？	A4: インキグリーンマークが表示されたインキは、NL規制に準拠することを前提とし、且つ枯渇原料である化石原料を再生可能なバイオマス原料へ移行させて環境負荷の低減を図った環境に配慮したインキです。
Q5: バイオマスとはなんですか？	A5: 再生可能な生物由来の有機性原材料で化石資源を除いたものをバイオマスといいます。
Q6: バイオマスを指標とした理由はなんですか？	A6: 化石資源由来の原材料をバイオマスで代替することにより、地球温暖化を引き起こす温室効果ガスのひとつである二酸化炭素の排出削減に貢献することができます。一般工業製品のなかで印刷用油性インキはバイオマス割合が高いことが特徴です。
Q7: どこが管理運営をしているのですか？	A7: 印刷インキ工業会が管理運営しています。
Q8: 基準を満たしていれば、すべてのインキに表示できますか？	A8: 印刷インキ工業会の会員会社が製造販売するインキに表示できます。
Q9: オフセット以外のインキも本制度の対象とするのでしょうか？	A9: 他のインキに関しても検討しています。2018年7月13日にオフセット以外のインキ2種(フレキシインキ、デジタル印刷機用孔版インク)を追加しました。
Q10: インキグリーンマークは印刷物にも表示できますか？	A10: 現時点ではインキ容器のラベル及び説明書等に表示するものとしており、印刷物への表示を制度化することは予定しておりません。制度に関するご意見、ご要望等がございましたら当会までお知らせ下さい。